

メールマガジン 埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.192 2016.9.7

平成28年度埼玉県・ふじみ野市総合防災訓練(九都県市合同防災訓練)に宮崎栄治郎議長らが出席

8月28日(日曜日)、ふじみ野市において総合防災訓練(九都県市合同防災訓練)が実施され、宮崎栄治郎議長および石井平夫副議長をはじめ多くの議員が出席しました。



[☆詳しくはホームページをご覧ください。>>](#)

INDEX



定例会情報

平成28年9月定例会会期
予定



県民の声

県議会フォトコンテスト受賞
者の声



県議会広報

HP新着情報、「こんにちは
県議会です」



議事堂の花

生け花のご紹介



定例会情報

【平成28年9月定例会会期予定】

平成28年9月定例会は、知事において招集され、会期日程は9月23日

(金曜日)～10月14日(金曜日)の予定で調整中です。正式な日程は議会運営委員会で協議されます。

[▲トップへ](#)

県議会広報

【1】ホームページ新着情報

《平成28年8月23日》

●[第263回関東甲信越1都9県議会議長会に宮崎栄治郎議長と石井平夫副議長が出席](#)

【2】テレビ番組「こんにちは県議会です」

日曜日は、テレ玉で「こんにちは県議会です」をご覧ください。

〈今後の放送予定〉

『常任委員会だより』

→9月11日(日曜日)から、2週にわたって、常任委員会をご紹介します。

- 9月11日(日)午前10時～
 - ・立石泰広 企画財政委員長
 - ・柿沼トミ子 総務県民生活委員長
 - ・小久保憲一 環境農林委員長
 - ・白土幸仁 福祉保健医療委員長
- 9月18日(日)午前10時～
 - ・荒木裕介 産業労働企業委員長
 - ・新井 豪 県土都市整備委員長
 - ・日下部伸三 文教委員長
 - ・岡地 優 警察危機管理防災委員長

[▲トップへ](#)



県民の声

【県議会フォトコンテスト受賞者の声】

県議会では、より身近で、親しみを感じていただける県議会づくりを進めるためフォトコンテストを実施しています。

このコーナーでは、受賞された方々から頂戴したコメントをご紹介します。

今回は、第11回フォトコンテストで入賞された2作品をご紹介します。

第11回フォトコンテスト一般写真部門
埼玉県議会副議長賞 小林 千津子様(川口市)

★テーマ★ 自由(フリー)

★作品名★ 「静止した刻(とき)」



お寄せいただいた声

この場所は県立近代美術館に来られた方が休憩され癒される空間になっている所です。

たまたま2階から何気なく俯瞰(ふかん)すると、ただ机の上に黄色のパンフレットが置かれているだけですが、まるで大きな鳥が羽を広げて休んでいるかの様に見えました。

誰もいない開演前の静まりかえった空間に緊張感が漂っていました。

第11回フォトコンテスト一般写真部門

入選 日高 猛様(坂戸市)

★テーマ★ 自由(フリー)

★作品名★ 「投網」



お寄せいただいた声

日高市の巾着田に彼岸花を撮りに行ったところ、高麗川(こまがわ)で投網を打つ方に出会いました。

こちらを向いて投網を打ってもらいましたが、なかなか上手く撮れません。

5、6回投げてもらい丁度フレームいっぱい網が収まりました。

背景の林が日陰になり、そこに白い網が輝き、また真っ赤な下帯もアクセントとなってシャッターを切った瞬間「決まった」と思った1枚です。

[☆フォトコンテストの入賞作品は、県議会フォトギャラリーでもご覧いただけます。》](#)

[▲トップへ](#)

議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。
【協力 埼玉県いけばな連合会】



展示期間：
8月23日～26
日
作者：龍生派
新井和香様
花材：ソテツ、
グラジオラス、
スターチス



展示期間：
8月29日～9
月2日
作者：若葉古
流
一瀬一樹様
花材：南天、百
合、竜胆(りん
どう)、ヒペリカ
ム、桔梗蘭(き
きょうらん)

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◇

【Part1】



〈龍生派 新井和香様〉

Q: 今回の作品のポイントは何ですか？

A: この作品は正面だけでなく四方から見られることを意識して生けました。
また、ソテツは「波」を意識して生けています。

Q: 読者の方々に向けて一言お願いします。

A: 私たち生け花の作り手は自分なりの思いを持って作品を手掛けま

す。つまり、作品は「自分を表すもの」なのです。

生け花をご覧になる際は、作者が作品に込めた思いや作者が表現したいものを想像しながらご覧いただけると幸いです。

【Part2】



〈若葉古流 一瀬一樹様〉

Q: 今回の作品のポイントは何か？

A: 残暑厳しい折、レースのような南天の葉で涼風を表現しました。

濃い紫のりんどうで秋の気配も感じていただきたいです。

また、純白の百合がりんどうの濃い紫を引き立てるとともに、裏側にはピンクの実がかわいらしいヒペリカムを生けて360度どの方向から見ても楽しめるようにしました。

Q: 一瀬様にとって生け花とは何か？

A: 生け花歴は80年、92歳の今も元気でいられるのも、こうして精進し続けるものがあるからこそと思っています。

また、人に教えられるものがあるというのも喜びです。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は県議会ホームページでご覧になれます。》](#)

[▲トップへ](#)

【注意】

●このメールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字があるため、第1・第2水準の漢字で表記しているものがあります。

【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから》](#)

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail a6250-03@pref.saitama.lg.jp

埼玉県議会事務局政策調査課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257 / FAX 048-830-4923



Copyright 2008. Saitama Prefectural Assembly 無断転載を禁じます。